

古代ギリシアの知恵とことば 上

荻野弘之 著

日本放送出版協会刊 1997年

---



---

【目次】

はじめに

第1回 「万物は神々に充ちている」——哲学の開花

- 第2回 「宇宙の音楽」——ピタゴラス派の人々
- 第3回 論証精神の芽生え——言葉に開かれた知恵
- 第4回 「騙し合う神々」——神話に描かれた姿とその批判
- 第5回 「万物は流転する」——ヘラクレイトスの箴言
- 第6回 「あらぬことはありえない」——パルメニデスの道
- 第7回 アキレスと亀——争論の行方
- 第8回 永遠回帰・無限・原子——自然像の再構築
- 第9回 「人間は万物の尺度」——ソフィストと相対主義
- 第10回 哲人の肖像画——ソクラテスの伝記と裁判
- 第11回 賢者は何を知っているか——神託の謎
- 第12回 魂への気遣い——知を愛し求める生
-